

「地球人のあいさつ」連句（十一）

A × H

学校H 横濱中華学院(神奈川県、中一、高橋 佳奈子 先生)
からあいさつ(連句とメッセージ)を応募いただきました。国
内の星友へのあいさつを依頼したところ、休業中にもかかわらず、ステキな作品が届きました。ありがとうございます！星友
のみんなで想いを共有するために、この連句集を編み、お届け
します。これを元氣・勇氣・希望・考えの素にして、前を向き
進んでいきましょう。ひきつづきおからだを大切に。

令和二年 八月 七日 山中 勉

【追伸】(十月十三日)

連句は、学校A 江東区立元加賀小学校(東京都、小六、毛利
佳央 先生)、学校B 福岡雙葉小学校(福岡県、小六、渡邊 明
彦 教頭先生ほか)、学校D 瑞穂町立瑞穂中学校(東京都、中二、
原田 芳洋 先生)、学校F 戸田市立喜沢中学校(埼玉県、中二、
西 要一朗 先生)の星友のみなさんからの応募作品(上の句)
に下の句を付けたものです。学校Hさんは八月十七日から再開
したとのこと。おめでとうございます！地球には休校中の
学校がまだ多くあります。一日でも早い再開をみんなで祈念し
ましょう。応援しましょう。

星友のみなさんへ

全応募作品を収録したメモ리카ードを、予定を早め、今年の十
二月ごろに星(国際宇宙ステーション)にロケットで届けるこ
とを計画しています！星友をつなぐ星がいよいよ夜空に輝き
始めます。みんなで空を見上げましょう！貴方は一人じゃない。

地球に広がる星友の輪

このプロジェクトへ参加している星友(学校)は、九か国、五
十校を超えます。応募いただいた句の数は五千首(万葉集なみ)
におよび、エールは三十万文字(源氏物語のおよそ三分の一)
にもなります。この連句集は、あとに続く星友への手引きとも
なることでしょう。(十月一日)

A03

休校中 何もない日が 過ぎてゆく

カタツムリ 〇二

それはいつか 一つの思い出

新悟 〓

〇一 宇宙に打ち上げられるということが記念に残るし未来の
ことを考えられたのもとても楽しかったです。

A06

ステイホーム あなたはなにを できますか

とうね 〓

自分で考え 行動しよう

新悟 〓

A15

大切に 人と人との 思いやり

六年生 〇二

不要不急の 外出避けよう

〇一 自宅待機がんばろう！！

A18

ぼくたちの 未来のために いまがまん

ホクトウース 〇二

コロナウイルス みんなで打倒

台湾美食 〇2

〇二 早く元の生活にもどりたいなと思ひ書きました。
〇2 みんなで協力してコロナウイルスを倒そう。

B × H

B05

ウイルスで 人との距離は 離れたが

すずほ 01

心の距離は ずっと離れず

台湾美食 02

01 コロナウイルスのパンデミックによって、人との距離は離れましたが、インターネットなどを使うことで心の距離を縮めることができる、ということを表現したいと思いました。

02 みんなの心の距離はつながっていて、ずっと離れることはない。

F × H

F23

もう少し あと少しだけ 我慢して

かしこ丸 01

今頑張ろう 未来のために

台湾美食 02

01 あと少しだけで今回のウイルスがおさまるから我慢して欲しい。

02 今頑張ったら、コロナウイルスが終息し、明るい未来がまっている。

B09

流れてく 涙と夜空の 星ひとつ

三日月 琴 01

その星一つに みんなの希望

新悟 ※

01 辛いときに夜空の流れ星に思いを乗せてみました。

D × H

D14

ありがとう その一言が うれしいな

風鈴 01

うれしいね その一言に ありがとう

にっこり 02

01 良い事をした時にありがとうなどとお礼を言われるとうれしくなるから。

02 互いに「ありがとう」を交わすことがすごくできてきたことだと思って書きました。